

日本道路・丸福建設 鹿児島合材センター竣工式

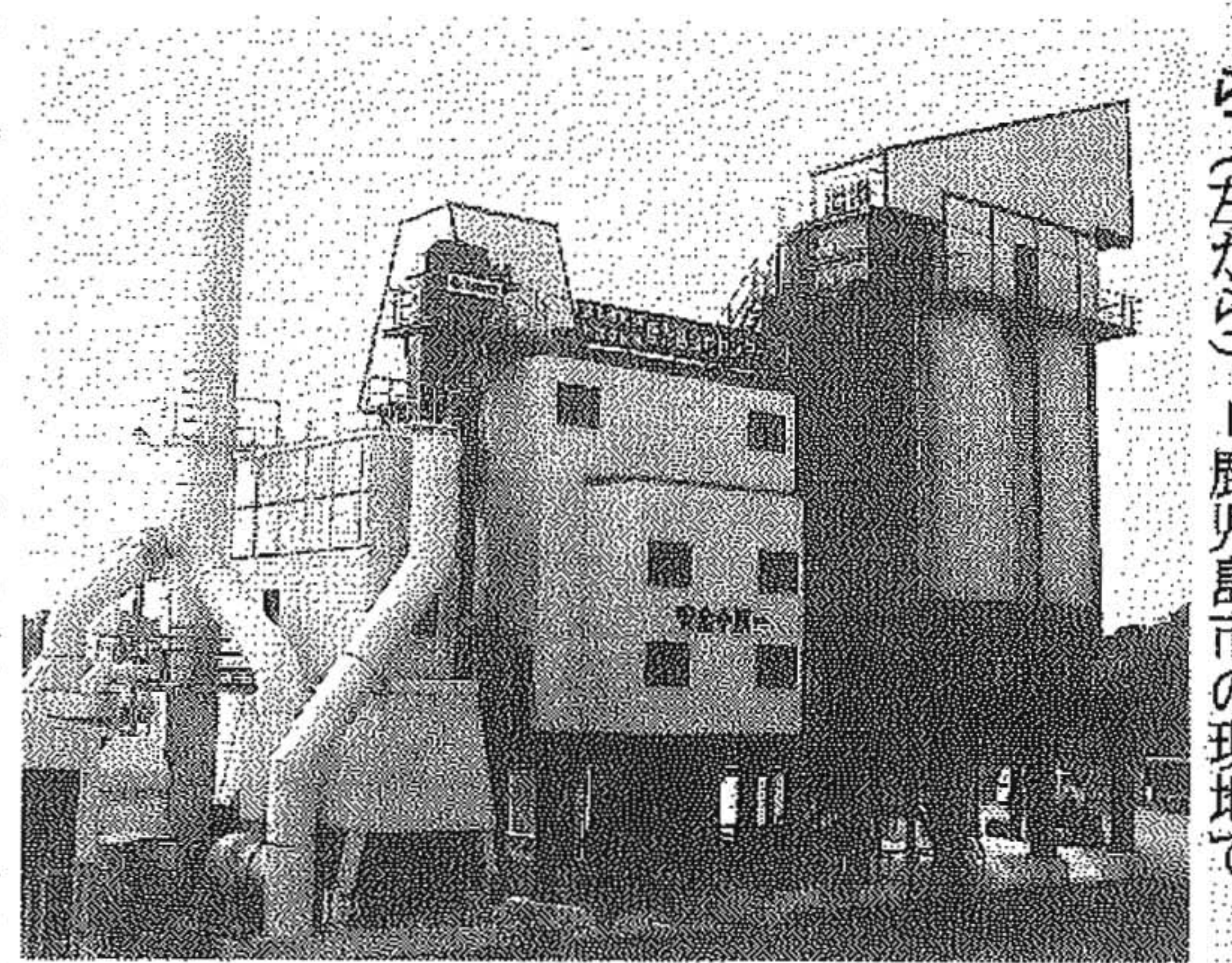
県下一の製造・循環能力

日本道路㈱(原社長・丸福建設㈱(谷口明広社長)鹿児島合材センター共同企業体のアスファルトプラントが完成、9日に鹿児島市の現地で竣工式が開かれた。関係者約100人

が出席し、県下トップの製造能力・環境配慮の循環能力を誇る施設の完成を祝った。

神事では、日本道路㈱の原社長、丸福建設㈱の谷口明広会長、県舗装協会の幸加木輝征会長、県アスファルト合材協会の柳詰仁事務局長らが火入の儀を執り行うとともに、玉ぐしを捧げた。

つつがなく神事を終え、原社長は「今回完成したプラントは現在のわが国の最新機器を導入し、循環に最も配慮した施設と自負している。道路建設業はほとんどが公共工事であり、当センターは高品質、より安く、より早くをモットーに頑張りたい」と挨拶。谷口社長は「安全、環境を最優先し、地元信頼されるプラントを目指すとともに、地域貢献に取り組みたい」と謝辞を述べた。



新プラントの場所は鹿児島市東保町4111。総事業費約4・5億円を投入し、約3カ月の工期で完成した。アスファルト製造能力は120t/h、リサイクル処理能力が40t/h。バージン材とリサイクル材それぞれドライヤを有す併設加熱方式を採用、脱臭装置も有すなど県下随一の環境に配慮した施設となっている。施工は、アスファ

指宿市建設業組合 ふれあいウオーキング清掃活動

池田湖周辺で除草



懸命に作業を進める会員。指宿市の現地で、池田湖周辺の除草活動が行われた。参加者は指宿市建設業組合の会員ら約40人。同日は、参加者を前に同事務所の星野清治所長が「くれぐれも、けがや事故には十分注意して作業してほしい」と、出口組合長が「国民からの税金により予算確保された公共事業により、われわれの仕事が成り立っていることを感謝する」と述べた。

今年1年の労ねぎらう

丸栄建設・共栄会忘年会

丸栄建設㈱(徳留聖一社長、鹿屋市)と協力会の共栄会(小林正夫会長)は5日、鹿屋市の料亭「義経」で忘年会を開いた。労をねぎらい親睦を深め、来年へさらなるステップアップを誓い合った。

冒頭、約88人の出席者を前に徳留社長が「1年を通して多大な協力のもとに推移できたことに感謝します。今年は昨年に続き好調で年度末を迎えられますが、まだ安全管理が厳格なところ、海外でも忙しくなりました。コミュニケーションを図り頭張り」と述べた。

このあと、本白水義徳顧問営業部長が乾杯の音頭を取り開宴。新入社員紹介など盛り上がり、親睦を深めた。最後に、坂下社長(南坂下組)が「一致団結して来年も頑張ろう」と発言して宴を終えた。

若年電気技術者養成研修

接遇の在り方等学ぶ

県電気工事等組合

有限責任中間法人全九州電気工事業協会と県電気工事業組合(中島博夫理事長)の共催による17年度若年電気技術者養成研修が8日、鹿児島市の鹿児島建設会館で開かれた。参加した25人の技術者は、顧客への接遇や関係法令の概要、電気設備の基礎等について深く学んだ。

この研修は、入社5年未満の電気工事技術者を対象に、その接客から作業内容までの基礎知識を習得してもらうと行なわれる。同日は、(財)九州電気保安協会鹿児島支部の山口勝芳氏が講師を務め、顧客対応の基本となる接遇研修を行った。

提案型技術営業の重要性が高まる中、山口氏は「業務にあたっては、お客さまへの適切な対応が大前提」とした上で、礼儀や挨拶など接遇の在り方について指導。「充実したサービスを提供するためには、専門知識の習得や技術力アップはもとより、顧客に心を配って提供するよう対応を心がけることが大切」と述べた。

このほか、研修では河野竹重(大鹿電業常務取締役)を講師に、関係法令や低圧配電方式・設備に関する説明等があった。参加者に対し、中島理事長は「今後の業務に反映できるようにしっかりと学んでほしい」と期待を寄せた。



九地整鹿児島国道事務所長に就任した 松野 栄明氏

また、「初めての赴任となった平成11年当時、ちょうど南九州西回り自動車道の先線と東西道路の都市計画

かお...人

と東西道路の都市計画手続きに入る頃でした。が、整備が進められていく現状を見て時間の経過の早さを実感させ

抱負を語る。北海道大学大学院工学研究科土木工学専攻を修了、平成4年に建設省に入省。

リスク低減図り、事業推進

国土交通省九州地方整備局企画部企画課長、同省総合政策局国土環境・調整課長補佐などを経て現在に至る。休みの日は「歴史的な建築物など見ながら街を散策するのが好きで、よく歩き回っています。また、温泉が大好きなので、時間を見つけて温泉めぐりもしていますね」。昭和40年10月生まれの40歳、独身。(水迫伸哉・報道部副部長)

電気工事の基礎知識について学んだ研修会。鹿児島市の鹿児島建設会館で。



鹿児島・ソウル線就航15周年大韓民国訪問団 伊藤知事ら 13日から訪韓

鹿児島・ソウル線就航15周年に伴う訪問団を大韓民国に派遣する。メンバーは、伊藤知事ら。